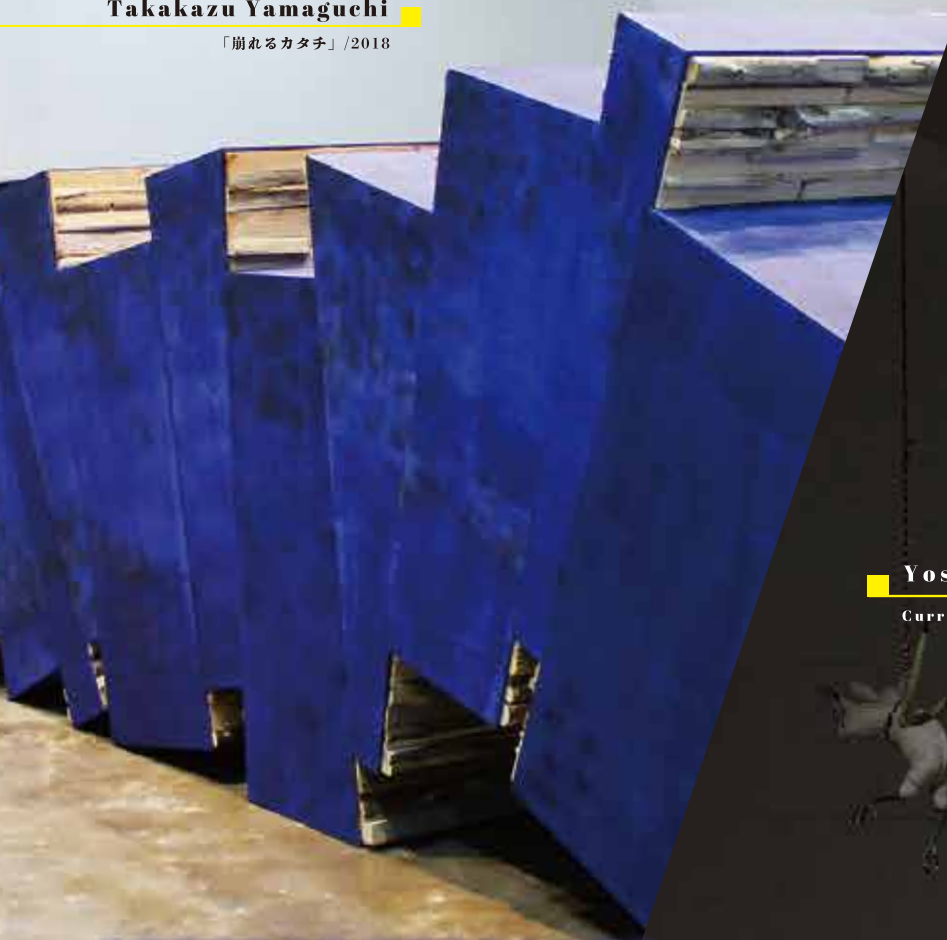


Takakazu Yamaguchi

「崩れるカタチ」/2018



Yoshie Kuroda

Current Location/2020



九州芸文館主催 国際文化交流事業

# 九州芸文館

# アーティスト・イン・レジデンス

Kyushu Geibunkan Artist in Residence 2020

アーティストが国や文化の違いを越え、異国の地域社会に身を置き、異なる文化や歴史の中で、暮らしや人々との交流を通して発想し、滞在制作を行います。

市民はアーティストの制作現場に立ち会い、地域の文化振興に参加しています。九州芸文館は芸術と人との交流を紡いでいます。

今期はコロナ禍によって海外作家招聘と国内作家の海外派遣を中止し、九州芸文館にて国内作家の交流事業を行う事となりました。

昨年までに韓国・釜山の Hongti Art Center へ海外派遣した2名の作家を九州芸文館に招聘し、滞在制作を行います。

## 【場所】九州芸文館

九州芸文館  
KYUSHU GEIBUN-KAN

【滞在制作期間】※制作活動の都合により、作家は常駐ではありません。/ 休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)

2021. 2.2 tue - 3.28 sun **観覧無料**

【作品制作展】※休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)

3.16 tue - 3.28 sun 10:00 - 17:00 **観覧無料**

### ▼ ARTISTS

黒田 恵枝

YOSHIE KURODA

山口 貴一

TAKAKAZU YAMAGUCHI



※2019年度 派遣(韓国・釜山)



※2018年度 派遣(韓国・釜山)

## サテライト展

2人の作家が、九州芸文館滞在制作以前の作品を福岡市内の2カ所のギャラリーにて発表致します。

黒田 恵枝

YOSHIE KURODA

3.4 thu - 3.10 wed 10:00-17:00

【場所】ギャラリー-港民館 **観覧無料**

〒812-0026 福岡県福岡市博多区上川端町 9-35 冷泉社 A-32

山口 貴一

TAKAKAZU YAMAGUCHI

3.4 thu - 3.10 wed 10:00-17:00

【場所】GALLERY BEM **観覧無料**

〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名1丁目11-29 TEL:092-721-6829

## 【お問合せ】九州芸文館

〒833-0015 福岡県筑後市大字津島 1131 ※休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)

TEL:0942-52-6435/FAX:0942-52-6470/e-mail:info@kyushu-geibun.jp

主催: ちくご JR 芸術の郷事業団 / 協力: 九州産業大学造形短期大学部、NPO 法人芸術の森デザイン会議、ギャラリー-港民館、ARTAS GALLERY、MEIJIKAN 後援: 福岡県、福岡県美術協会、久留米連合文化会

## ▼九州芸文館 アーティスト・イン・レジデンスとは？

福岡県南部の筑後エリアは、平野、川、山、海を持ち、農産物海産物が豊富であり、九州の交通要所としても、アジアを中心とする海外交流の拠点としても、古代から常に重要な交流拠点として栄えてきた地域です。岩戸山古墳を始めとする多くの古墳群や、近代以降の様々な文芸、工芸、芸能、美術などの才能と作品に恵まれています。

この地域で、アーティストが国や文化の違いを越え、異国の地域社会に身を置き、異なる文化や歴史の中で、暮らしや人々との交流を通して発想し滞在制作を行います。市民はアーティストの制作現場に立ち会い地域の文化振興に参加しています。九州芸文館は芸術と人との交流を紡いでいます。

九州芸文館の主催交流事業「アーティスト・イン・レジデンス」は、釜山文化財団と九州芸文館との協働によって実現し、多くのアーティストが交流し、互いの特性を發揮してきました。この活動は九州芸文館の「芸術文化拠点性」の發揮や地域の芸術文化振興への寄与、市町村への定住促進までも視野に入れた活動であり、現代社会が「芸術と社会」の関係性を示す機会でもあります。また、作家や来館者が異文化に触れ互いの国を再認識し、親交を深める普遍的な国際交流でもあります。

九州芸文館は「芸術文化交流施設」であり、多様な芸術文化交流の体験を通して情報発信する事で「豊かな文化」の創出を目指す「拠点」です。これは常に変化し続ける社会を前提に成り立ち、定説や型にとらわれない「現場主義」です。アーティストと地域社会が突如出会い、相互に感化し合い、育まれたインスピレーションをもとに制作される作品から社会は何らかの影響を体験し、未来に活かされるアイデアを紡ぐはずで。

## ▼ARTISTS



探求者たち / 2019



No.143 もけもけもの / 2020

## PROFILE

## 黒田 恵枝 YOSHIE KURODA

## BIOGRAPHY

## 【略歴】

福岡県生まれ

2010 多摩美術大学美術学部情報デザイン学科情報芸術コース卒業

## 【個展】

2020 「Current Location」 /Space9, ソウル, 韓国

2020 「현 위치 Current Location」 /Hongti Art Center, 釜山, 韓国

## 【グループ展】

2020 Brillia Culture Spice / 上野の森美術館, 東京

2019 種子島宇宙芸術祭 2019 / 種子島, 鹿児島

2019 六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019 / 六甲山, 兵庫

## 【アーティスト・イン・レジデンス】

2020 MATSUDO"QOL"AWARD /PARADISE AIR, 千葉

2020 九州芸文館と釜山文化財団国際交換レジデンスプログラム

/ Hongti Art Center 釜山, 韓国

## 【受賞】

2019 六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019 奨励賞

2017 SICF18 審査委員栗栖良依賞

## ARTIST STATEMENT

使われなくなった衣類を主な素材として、ぬいぐるみや人形、彫刻などの立体造形の概念を横断する創作形態に取り組み、空想の生き物の立体シリーズ『もけもけもの』や、素材の衣類を用いたインスタレーション、ミュージックビデオへの作品提供等その活動は多岐に渡ります。

使われなくなった衣類とは、まるで皮膚のように人の一部であるものと捉えています。身につける人と日常を共にし、身につける人と共にあらゆる出来事や思い出を経験し蓄積しているからです。

私は、服という役目を終えたものが再び生まれ変わる過程に関心を持って制作しています。本来、縫い目には呪力が宿るとされたように、縫うという行為によって日々を生きている中でのかたちをすること。それは私達自身の存在を探る事であると考えます。

## PROFILE

## 山口 貴一 TAKAKAZU YAMAGUCHI

## BIOGRAPHY

## 【略歴】

1984年 佐賀県生まれ

東京造形大学卒業 / 九州産業大学大学院修了

現在太宰府を拠点に活動中

九州産業大学 芸術学部 非常勤講師 / アジア美術家連盟会員

水城プロジェクト運営委員 / 私設美術館 富松孝佑彫刻展示館運営委員

## 【受賞歴】

第64回福岡県展彫刻部門 朝日新聞社賞

第43回福岡市美術展彫刻部門 入選

第73,74,77,80,81回 新制作展 入選

第66回福岡県展彫刻部門 岩田屋賞

第4回天神ビエンナーレ

第3回 新世代アートフロンティア展 大賞

九州芸文館 船小屋トリエンナーレ2018 アーティストインレジデンス賞

AFAF 2019 入選

第40回 筑後市美術展 大賞

その他個展、グループ展や2012年より幼児児童向けワークショップを開催

## ARTIST STATEMENT

学生時代から約15年、私は人体などの具象的な形態を表現していた。しかし、2017年の九州北部豪雨を目の当たりにしたその日から、これまでの約3年間は抽象的な形態を主に表現している。

改めて自分の作ったものを見てみると、それは環境がもつ恐ろしさと美しさという両面の性質をどうにか作品に込めたかったのだと思う。元来、日本人は自然を賞び自然と共存してきた。しかしあるときから、対立し支配する対象へと変わっていったのではないかと思う。我々を取り巻く環境を自ら理解しようとしなから脅威に感じ、恐れるのである。

私は筑後で生まれ育った。筑後平野にいると心地良い。自分の出発点であるこの地で、自分がどのような作品を生み出すのか楽しみだ。

## ▼アクセス情報・お問合せ

## 九州芸文館 (筑後広域公園芸術文化交流施設)

〒833-0015 福岡県筑後市大字津島 1131

TEL:0942-52-6435 FAX:0942-52-6470 MAIL:info@kyushu-geibun.jp

【JR】九州新幹線「筑後船小屋駅」(博多駅から約25分)より徒歩約1分

鹿見島本線「筑後船小屋駅」(博多駅から快速で約50分)より徒歩約1分

【西鉄バス】50番(久留米～高良台～羽犬塚～船小屋)「筑後船小屋駅前」より徒歩約1分

【車】九州自動車道「八女IC」より約10分、「みやま柳川IC」より約15分

【駐車場】103台(2時間まで無料/以降1時間毎100円)

九州芸文館アーティスト・イン・レジデンス特設ホームページにて、  
昨年のアーカイブをご覧ください。どうぞご覧ください！

アーティスト・イン・レジデンス: <http://www.kyushu-geibun.jp/air/air2019/air2019.php>

九州芸文館: <http://www.kyushu-geibun.jp>

アーティスト・イン・レジデンス



九州芸文館



## 新型コロナウイルス感染症防止についてお願い

- 発熱がある方(37.5度以上)や体調の悪い方は来館をお控えください。37.5度以上の発熱がある場合は、ご来館をお断りしています。
- ご来館の際は、必ずマスクを着用してください。
- イベント中止や日時が変更になる可能性があります。詳細は九州芸文館にお問合せ頂くか、HPにて最新情報をご確認ください。